fidata

Network Audio Server

fidata

高品位音源の本来持つ
“きめ細やかな息遣い”が損なわれることなく
再現することを極限まで追求

信頼に値するオーディオコンポーネント
ーそれが“*fidata*”（フィダータ）

もくじ

各部の名称・機能 4

つなぐ 6

電源を入れる／切る 8

楽曲を入れる 9

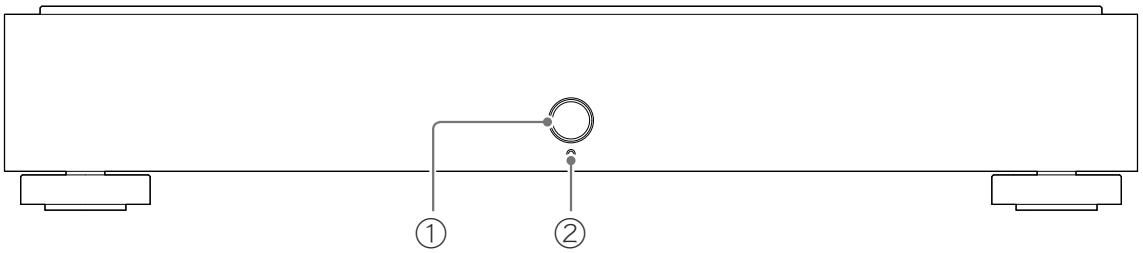
画面で見るマニュアル 18

付録 19

困ったときには 30

アフターサービス 32

各部の名称・機能



① 電源ボタン ..... 電源を入／切します。(8 ページ)

② 電源ランプ ..... 白点灯：電源入

白点滅：起動中・終了中

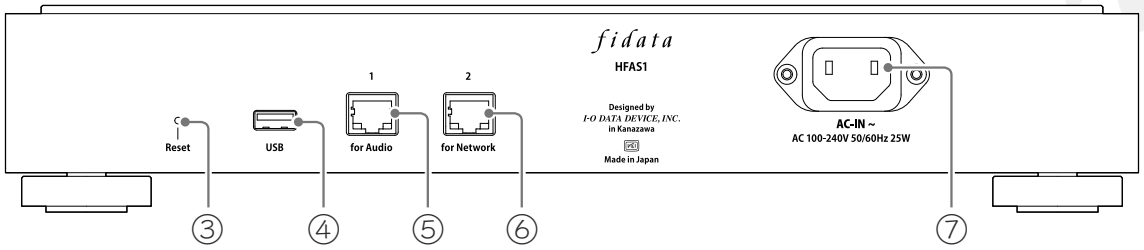
赤点灯：エラー（内蔵ディスクの異常、
USB HDD の認識異常、
USB HDD 容量不足）

橙点灯：内部ソフトウェアを更新可能
（電源を切り、再度入れてください）

消　灯：電源切

背面のLANポートのランプを点灯しないようにする

本製品の設定画面の操作で、ランプを点灯しないようにできます。
詳しくは、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。



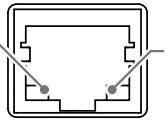
③ リセットボタン..... 電源が入っている時に、ピンなどの先の長いもので１秒間押すと、本製品を初期化します。詳しくは、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

④USB ポート..... 楽曲バックアップ用の HDD とつなぎます。詳しくは、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

⑤ オーディオ用LANポート..... LAN ケーブルでオーディオ機器とつなぎます。

速度ランプ（黄）

点灯	1000BASE-T
消灯	100BASE-TX
	10BASE-T
	未接続



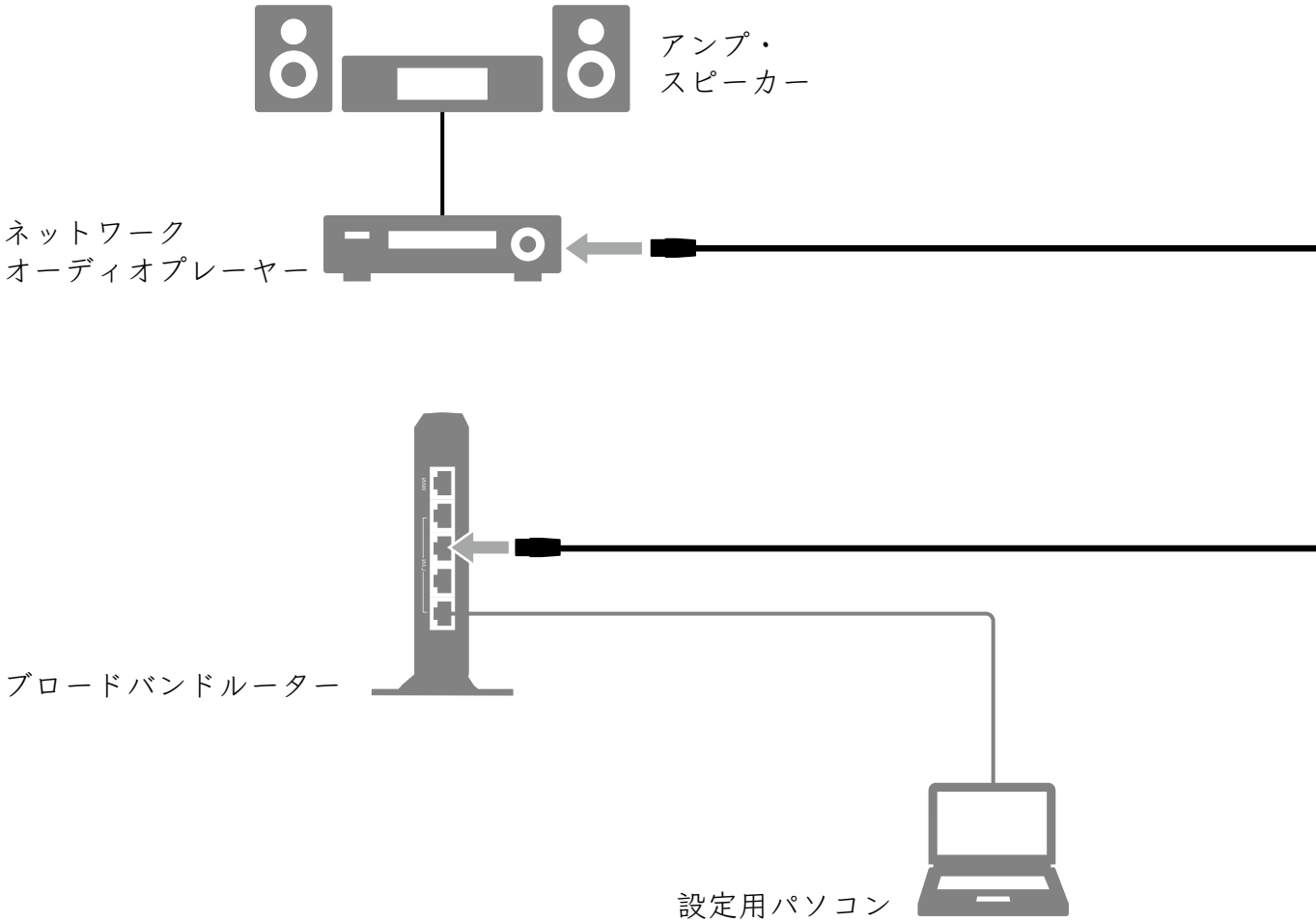
通信ランプ（緑）

点灯	接続
点滅	通信中
消灯	未接続

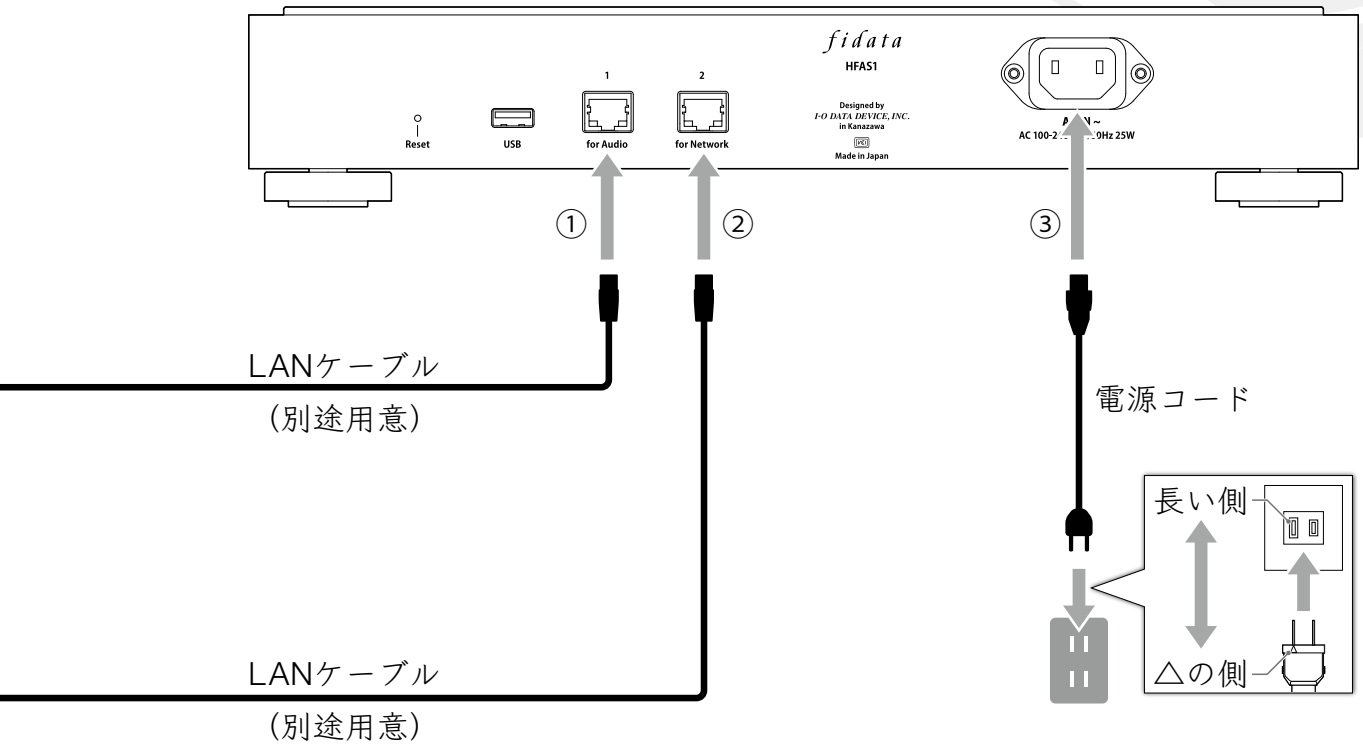
⑥ ネットワーク用LANポート..... LAN ケーブルでルーターなどとつなぎます。
※ランプはオーディオ用 LAN ポートと同じ

⑦ 電源端子..... 電源コードをつなぎます。

つなぐ



本製品 背面

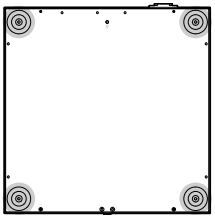


インシュレーターを３点装着にする

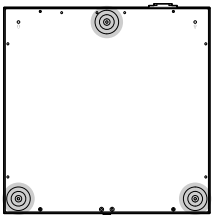
※インシュレーターを装着できる
　場所には矢印が刻印されています。

底面図

-4点装着-

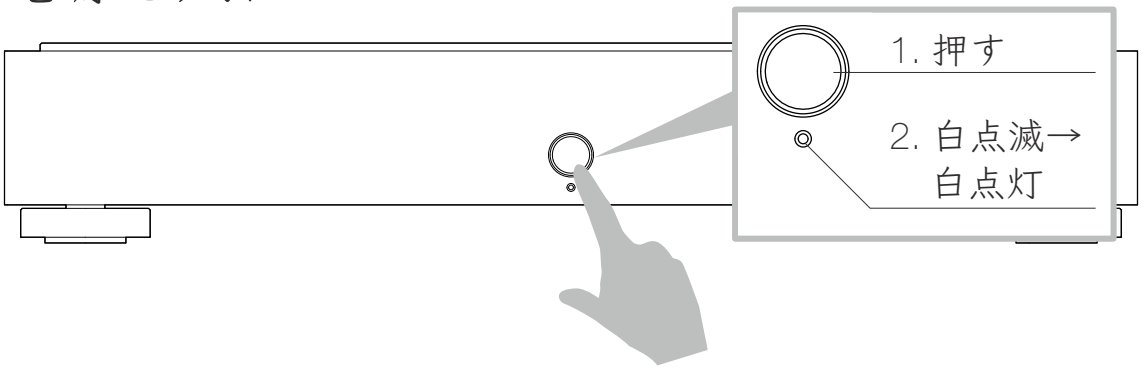


-3点装着-

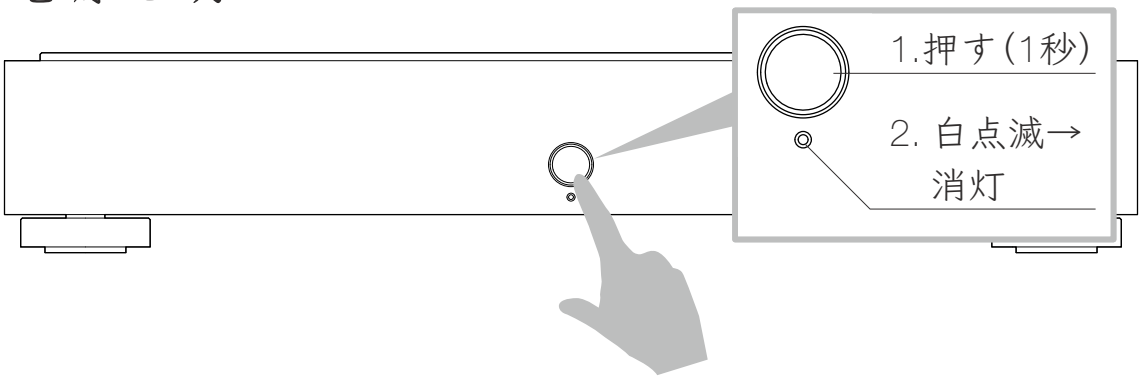


電源を入れる／切る

電源を入れる



電源を切る



楽曲を入れる

e-onkyo music から楽曲を入れる 10

ハイレゾ音源配信サイト e-onkyo music で楽曲を購入すると、自動的に本製品に楽曲がダウンロードされるように設定します。

Windows から楽曲を入れる 15

Windows から本製品にアクセスし、お持ちの楽曲を本製品にコピーします。

Mac OS X から楽曲を入れる 17

Mac OS X から本製品にアクセスし、お持ちの楽曲を本製品にコピーします。

楽曲の対応ファイル形式

【対応ファイル形式（拡張子)】(21 ページ）をご覧ください。

e-onkyo music から楽曲を入れる

e-onkyo music にメンバー登録する

まず、e-onkyo music にアクセスし、［ログイン］から
メンバー登録します。
http://www.e-onkyo.com/music/

※ このサイトでの操作については、e-onkyo music にお問い合わせください。

設定する

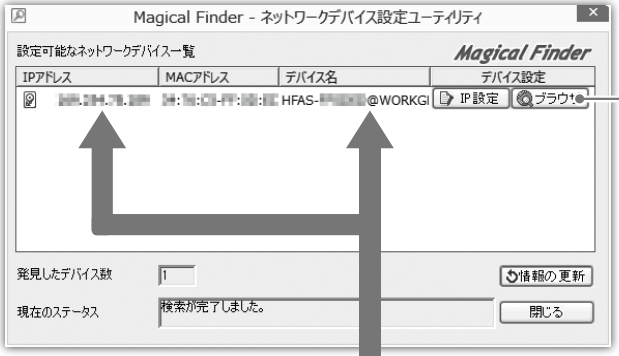
1 設定ツール「Magical Finder」をインストールする

パソコン	**www.iodata.jp/r/3022**
iOS/Android	App Store や Google Play で「Magical Finder」を検索

2 「Magical Finder」を起動する

※設定するパソコン・端末は、本製品と同じルーターにつなぐ

3



「HFAS-」から始まるデバイス名の［ブラウザ］をクリック/タップ

※画面例はパソコン版

パソコン用のメモ

IP アドレス	デバイス名
	HFAS- ※ @ 以降は不要

4

［メディアサーバー設定］をクリック

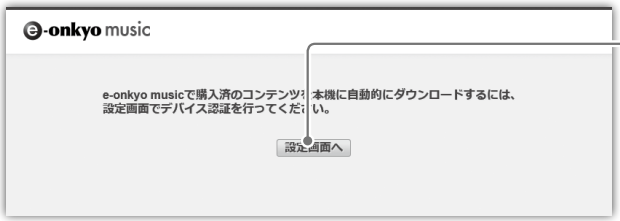
5

[ミュージック]をクリック

6

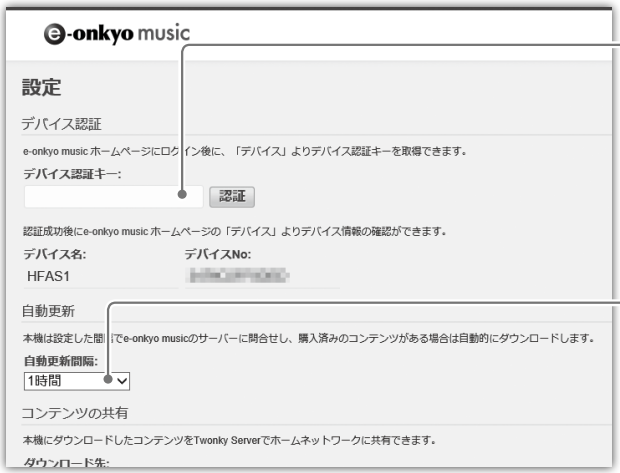
[e-onkyo music] をクリック

7



[設定画面へ] をクリック

8



デバイス認証キーを入力し、[認証] をクリック

↓

「自動更新間隔」を設定する

デバイス認証キーを入手する

①e-onkyo music の Web ページにログインする
②[デバイス] をクリック
③[デバイス認証キー表示] をクリック
　⇒デバイス認証キーが表示されます。

楽曲をダウンロードする

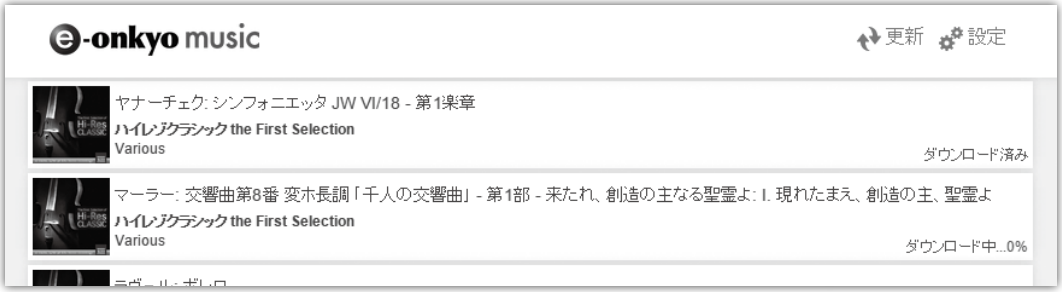
1 e-onkyo music の Web サイトで楽曲を購入する

2 本製品に楽曲が自動的にダウンロードされる

※ 楽曲の購入は、「更新間隔」毎に確認されます。
本製品の電源を入れたままにしておいてください。

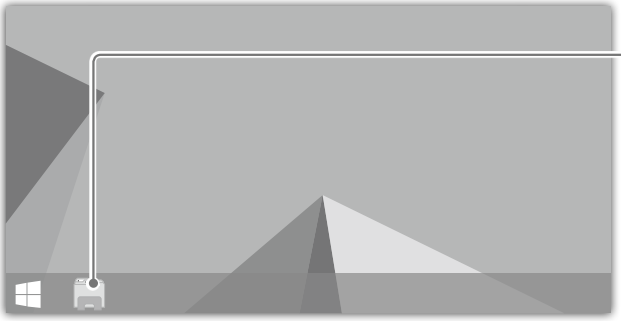
すぐダウンロードしたい／ダウンロード状況を確認したい

【設定する】（10 ページ）を参考に、e-onkyo ダウンローダー設定を開きます。開くと、購入した楽曲があれば自動的にダウンロードされます。ダウンロードの状況もこの画面で確認できます。



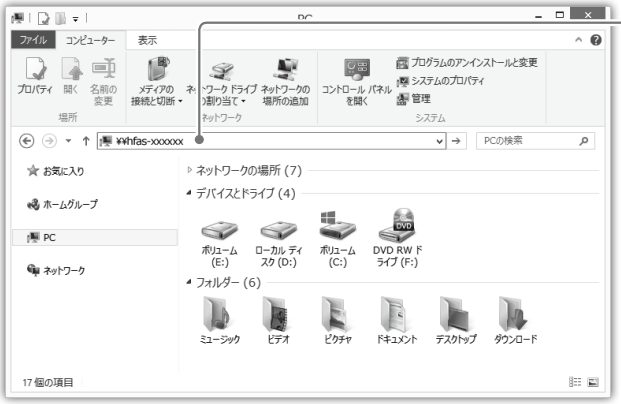
Windows から楽曲を入れる

1



をクリック

2



「¥¥(デバイス名)」と入力し、[Enter] キーを押す

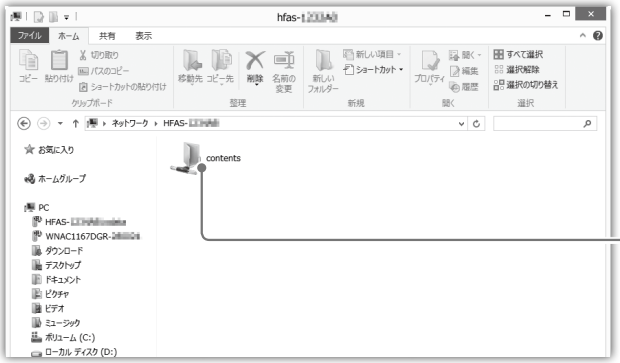
※ メモ参照
(11 ページ)

本製品内の「contents」フォルダーが表示されます

「Contents」フォルダーが表示されない場合

（デバイス名）の代わりに（IP アドレス）を入力してみてください。Magical Finder で最新の IP アドレスを確認することをおすすめします。

3



「contents」フォルダーに楽曲を入れる

Mac OS X から楽曲を入れる

1 「Finder」のメニューで[移動]→[ネットワーク]をクリック

2

共有の[HFAS-xxxxxx]をクリック

↓

「contents」フォルダーに楽曲を入れる

画面で見るマニュアル

本製品の詳しい内容は、『画面で見るマニュアル』に記載されています。
弊社 Web ページよりご覧ください。

http://www.iodata.jp/p/149813

『画面で見るマニュアル』の主な内容

- USB HDD から楽曲を入れる
- 楽曲をバックアップする
- 本製品を最新の状態にする
- 困ったときには（FAQ）

付録

動作環境 20

ハードウェア仕様 22

安全のために 23

使用上のご注意 28

動作環境

最新の情報は、弊社 Web ページをご覧ください。

http://www.iodata.jp/fidata/

オーディオ機器

動作確認済み機器は弊社 Web ページをご確認ください。
http://www.iodata.jp/anas/

パソコン

対応 OS（日本語版）	Windows 10（32/64 ビット） Windows 8.1（32/64 ビット） Windows 8（32/64 ビット） Windows 7（32/64 ビット） Windows Vista（32 ビット） Mac OS X 10.7 〜 10.10
対応ブラウザー	Internet Explorer 9/10/11 Safari 6/7/8 Microsoft Edge 20

スマートフォン

対応 OS	iOS 7.0.4 ～ 8.3 Android 4.1 ～ 5.1
対応ブラウザー	各 OS の組み込みブラウザー

対応ファイル形式（拡張子）

wav mp3 wma m4a m4b ogg flac aac mp2 ac3 mpa aif aiff dff dsf

ハードウェア仕様

LAN インターフェイス	転送規格	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
	コネクター	RJ-45 x2（Auto-MDI/MDI-X 対応）
USB ポート	コネクター	USB2.0 x1
ネットワーク	対応規格	UPnP AV、DLNA 1.5
電源電圧		AC100V 50/60Hz
電源コネクター		2P インレット
消費電力		定格 25W
外形寸法（突起部除く）		350（W）× 350（D）× 64（H）mm
質量	HFAS1-H40	7kg
	HFAS1-S10	6kg
使用温度範囲		5 〜 35℃
使用湿度範囲		20 〜 85%（結露なきこと）
添付品		電源コード、保証書、取扱説明書（本書）

- 最新の情報は、弊社 Web ページをご覧ください。
  http://www.iodata.jp/fidata/

安全のために

▼危険・警告・注意表示

⚠ 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重症を負う危険が生じます。
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重症を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

	禁止
	指示を守る

⚠ 危険

本製品を修理･分解･改造しない

本製品火災や感電、やけど、故障の原因になります。

⚠ 警告

雷が鳴り出したら、本製品や電源コードに触れない
感電の原因になります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などがかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
- お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- 水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。
- 万一、本製品がぬれた場合は、絶対に使わないでください。

本製品の小さな部品(ネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

本製品の周辺に放熱を妨げるようなものを置かない
発火の原因になります。

本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ず周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いた後にする
電源コードを抜かずに上記の行為をすると、感電の原因になります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない
発火、発熱のおそれがあります。

電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷がつき、発火や感電の原因になります。

添付の電源コードは、他の機器につながない
発火や感電の原因になります。
添付の電源コードは、本製品専用です。

コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。(トラッキング現象)
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

テーブルタップを使用するときは定格容量以内で使用する
たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量（「1500W」などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

⚠ 注意

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない

本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。

人が通行するような場所に配線しない

足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上のご注意

- 本製品はローカルネットワーク上でご利用ください。
  本製品にグローバル IP アドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。ルーターを設置するなどして、インターネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様にてセキュリティ確保をおこなってください。
- 本製品の時刻を正しく合わせておく必要があります。インターネットに接続可能な環境で、タイムサーバーと同期する設定（出荷時設定）でのご使用をおすすめします。
- 本製品の内蔵ディスクに非常に多くのデータが書かれている場合、本製品の起動時間が通常より数分長くかかる場合があります。
- 電源ランプ点滅中に電源コードを抜いたり、本製品の電源を切らないでください。
  故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。
- ファイアウォールソフトにより、本製品へアクセスできない場合があります。その場合、ファイアウォールソフト側で、137 ～ 139 番、445 番のポートをアクセス許可してください。

譲渡・廃棄の際のご注意

- システム初期化時の内蔵ディスク完全消去等を利用し、データを完全消去してください。
  情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。
  ※ HDD 上の楽曲について
  HDD上の楽曲などを削除することなくHDDを譲渡すると、著作権法に抵触する場合があります。
- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【重要】定期的にバックアップしてください

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」してください。
本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

- バックアップとは
  本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD、BD/DVD など）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが 2 か所にあることを「バックアップ」と言います。）
  万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップしてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

困ったときには

【重要】最新の状態でご利用ください

本製品のハードウェア保証適用のために、ファームウェア（内部ソフトウェア）またはソフトウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。最新版でない場合、保証適用を受けられない場合もあります。

※インターネットにつないでいると、自動的に最新版を入手する機能があります。
下の【電源ランプがオレンジに点灯している】をご覧ください。

電源ランプがオレンジに点灯している

- **本製品の新しいバージョンを検出しています**
  本製品の電源を切り、もう一度電源を入れてください。
  本製品が最新の状態にアップデートされます。

電源ランプが赤く点灯している

- バックアップ先の USB HDD の容量が足りないことが考えられます
  パソコンからバックアップ先（bkup フォルダー）にアクセスし、不要なファイルを削除してください。　【楽曲を入れる】（9 ページ）参照。
- バックアップ先の USB HDD に問題が発生していることが考えられます
  USB HDD が正しくつながっているかご確認ください。
  正しくつながっている場合、USB HDD が故障しているおそれがあります。
  また、はじめてつなぐ USB HDD の場合は、本製品でフォーマットしてください。
- 本製品の内蔵ディスクに問題が発生していることが考えられます
  USB HDD を取り外した後、本製品の電源を切り、また電源を入れてください。
  起動完了後に電源ランプが赤点灯する場合は、内蔵ディスクに問題が発生しています。
  サポートセンターにお問い合わせください。
  【アフターサービス】（32 ページ）参照。

アフターサービス

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから５年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、５年以前に各対応を終了する場合があります。

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー※に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

※ **http://www.iodata.jp/privacy.htm**

お問い合わせいただく前に、以下をご確認ください

- 「困ったときには」を参照
- サポートページの Q&A を参照
- 最新のソフトウェアをダウンロード

http://www.iodata.jp/p/149813

※ URL は HFAS1-H40 のものですが、リンクされている内容は本製品共通です。

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：**050-3116-3015**

※ 受付時間　9:00～17:00　月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）

FAX：**076-260-3360**

インターネット：**http://www.iodata.jp/support/**

＜ご用意いただく情報＞

製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OS など）

【ユーザー登録はこちら】・・・**https://ioportal.iodata.jp/**
ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。
（例：ABC1234567ZX）

【使用ソフトウェアについて】

- 本製品には、GNU General Public License Version3（GPLv3）に基づいた、ソフトウェアが含まれています。変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。
- 本製品には、OpenSSL Project が、OpenSSL Toolkit(http://www.openssl.org) での使用のために開発したソフトウェアが含まれています。
  本製品には Eric Young(eay@cryptsoft.com) により作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
  本製品には Tim Hudson(tjh@cryptsoft.com) により作成されたソフトウェアが含まれています。

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのため
アンケートにご協力願います。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising fro m use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

音楽をこよなく愛する皆様へ

最高のひとときのお手伝いができれば幸いです

I-O DATA

B-MANU202272-01